



サーバ管理

- [サーバ管理 \(1 ページ\)](#)

サーバ管理

次の表に、BIOS ポリシーまたはデフォルト BIOS 設定を介して実行できるサーバー管理 BIOS 設定の一覧を示します。

名前	説明	サポートされている属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
[PERR 上の NMI アサート (Assert NMI on PERR)]	プロセッサバスパリティエラー (PERR) の発生時に、BIOS がマスク不能割り込み (NMI) を生成し、エラーをログに記録するかどうかを設定します。	4.2(1)	C240 M6、C220 M6、C225 M6、C245 M6	有効、無効	
[SERR 上の NMI アサート (Assert NMI on SERR)]	システムエラー (SERR) の発生時に、BIOS がマスク不能割り込み (NMI) を生成し、エラーをログに記録するかどうかを設定します。	4.2(1)	C240 M6、C220 M6、C225 M6、C245 M6	有効、無効	

名前	説明	サポートされている属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
[ボーレート (Baud Rate)]	シリアルポートの伝送速度として使用されるボーレート。[コンソールリダイレクション (Console Redirection)]を無効にした場合、このオプションを使用できません。	4.2(1)、 5.0(1)、 5.0(2)	C240 M6、 C220 M6、 C225 M6、 C245 M6、 B200 M6、 X210C M6	9.6k、19.2k、 38.4k、57.6k、 115.2k	この設定は、リモートターミナルアプリケーション上の設定と一致している必要があります。
[コンシステントデバイスネーミング (Consistent Device Naming)]	一貫したデバイスの命名によって、一貫した方法でイーサネットインターフェイスに名前を付けることができます。これによりイーサネットインターフェイスの名前は、より統一され、識別しやすくなり、アダプタや他の設定に変更が加えられても永続的に保持されます。	4.2(1)	C240 M6、 C220 M6、 C225 M6、 C245 M6	有効、無効	

名前	説明	サポートされている属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
[適応型メモリトレーニング (Adaptive Memory Training)]	このトークンが有効になっているときに、BIOSはCPU/メモリ設定情報と共にメモリトレーニング結果(最適化されたタイミング/電圧値)を保存し、それらをその後のリブートに再使用して、ブート時間を短縮します。保存済みメモリのトレーニング結果は、最後の保存操作後の24時間以内に、リブートが発生した場合にのみ使用されます。	4.2(1)	C240 M6、 C220 M6、 C225 M6、 C245 M6、 X210C M6	有効、無効	
[BIOS Techlog レベル (BIOS Techlog Level)]	このオプションは、BIOS tech ログファイルのメッセージのタイプを示します。	4.2(1)	C240 M6、 C220 M6、 C225 M6、 C245 M6	最大、最大、標準 <ul style="list-style-type: none"> • 最小：重要なメッセージがログファイルに表示されます。これはデフォルトのオプションです。 • 最小：警告およびロードメッセージがログファイルに表示されます。 • 標準：標準に加え、情報関連のメッセージがログファイルに表示されます。 	

名前	説明	サポートされている属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
[オプションROM起動最適化 (OptionROM Launch Optimization)]	オプションROMの起動はPCIスロットレベルで管理されます。デフォルトで有効になっています。多数のネットワークコントローラおよびオプションROMをもつストレージHBAから成る設定では、すべてのオプションROMは、PCIスロットのオプションROMコントロールがすべてに対して有効になっている場合に起動できます。ただし、ブートプロセスでは、コントローラのサブセットのみを使用できます。このトークンが有効になっているときに、ブートポリシーに存在するこれらのコントローラでのみ、オプションROMが起動されます。	4.2(1)	C240 M6、 C220 M6、 C225 M6、 C245 M6	有効、無効	

名前	説明	サポートされている属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
コンソールリダイレクション (Console Redirection)	POSTおよびBIOSのブート中に、シリアルポートをコンソールリダイレクションで使用できるようにします。BIOSのブートが完了し、オペレーティングシステムがサーバーを担当すると、コンソールリダイレクションの関連性はなくなり、無効になります。	4.2(1)、5.0(1)、5.0(2)	C240 M6、C220 M6、C225 M6、C245 M6、B200 M6、X210C M6	無効、COM0、COM1、serial-port-b プラットフォーム デフォルト <ul style="list-style-type: none"> • COM0はPOST中にコンソールリダイレクション用のシリアルポートを有効にします。このオプションはM6ブレードサーバーおよびラックマウントサーバーに対してのみ有効です。 • COM1またはserial-port-bはコンソールリダイレクション用にシリアルポートBを有効にし、サーバー管理タスク実行を許可します。このオプションは、ラックマウントサーバーでのみ有効です。 	このオプションを有効にする場合は、POST中に表示される Quiet Boot のロゴ画面を無効にします。

名前	説明	サポートされている属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
[フロー制御 (Flow Control)]	フロー制御にハンドシェイクプロトコルを使用するかどうかを設定します。送信要求/クリアツーセンド (RTS/CTS) を使用すると、隠れた端末の問題が原因で発生する可能性がある、フレームコリジョンを減らすことができます。	4.2(1)、5.0(1)、5.0(2)	C240 M6、C220 M6、C225 M6、C245 M6、B200 M6、X210C M6	なし、RTC-CTS	この設定は、リモートターミナルアプリケーション上の設定と一致している必要があります。
[FRB-2 タイマー (FRB-2 Timer)]	POST 中にシステムがハングアップした場合に、システムを回復するために FRB2 タイマーを使用するかどうかを指定します。	4.2(1)、5.0(1)、5.0(2)	C240 M6、C220 M6、C225 M6、C245 M6、B200 M6、X210C M6	有効、無効	
レガシーOSリダイレクト (Legacy OS Redirection)	シリアルポートでのレガシーなオペレーティングシステム (DOS など) からのリダイレクションをイネーブルにするかどうかを設定します。	4.2(1)	C240 M6、C220 M6、C225 M6、C245 M6	有効、無効	

名前	説明	サポートされている属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
[OS ウォッチドッグタイマー (OS Boot Watchdog Timer)]	BIOSが、定義済みのタイムアウト値を持つウォッチドッグタイマーをプログラムするかどうか設定します。タイマーが切れる前にオペレーティングシステムのブートが完了しないと、CIMC はシステムをリセットし、エラーがログに記録されます。	4.2(1)、5.0(1)、5.0(2)	C240 M6、C220 M6、C225 M6、C245 M6、B200 M6、X210C M6	有効、無効	
[OS Boot Watchdog Timer Policy	ウォッチドッグタイマーが切れた場合にシステムで実行されるアクション。	4.2(1)、5.0(1)、5.0(2)	C240 M6、C220 M6、C225 M6、C245 M6、B200 M6、X210C M6	電源オフ、リセット	
[OS ブートウォッチドッグタイマータイムアウト (OS Boot Watchdog Timer Timeout)]	BIOS でウォッチドッグタイマーの設定に使用されるタイムアウト値。	4.2(1)、5.0(1)、5.0(2)	C240 M6、C220 M6、C225 M6、C245 M6、B200 M6、X210C M6	5 分、10 分、15 分、20 分	
[アウトオブバンド管理ポート (Out-of-Band Mgmt Port)]	Windows の Special Administration Control (SAC) で使用。このオプションを使用すると、Windows 緊急管理サービスに使用できる COM ポート 0 を設定できます。このセットアップオプションに基づいて ACPI SPCR テーブルが報告されます。	4.2(1)	C240 M6、C220 M6、C225 M6、C245 M6	有効、無効	

名前	説明	サポートされている属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
[Putty キーパッド (Putty KeyPad)]	PuTTY ファンクションキーおよびテンキーの最上段のキーのアクションを変更できます。	4.2(1)	C240 M6、C220 M6、C225 M6、C245 M6		

名前	説明	サポートされている属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
				VT100、 Linux 、XTERMR6、SCO、ESCN、VT400 <ul style="list-style-type: none"> • [VT100] : ファンクションキーによってESC OP ~ ESC O[を生成します。 • Linux : Linux 仮想コンソールに類似しています。ファンクションキー F6 ~ F12 はデフォルトモードと同様に動作しますが、F1 ~ F5 は ESC [[A ~ ESC [[E を生成します。 • [VT400] : ファンクションキーはデフォルトモードと同様に動作します。テンキーの最上段のキーによってESC OP ~ ESC OS を生成します。 • [ESCN] : デフォルトモードです。ファンクションキーはデジタル端末の一般的な動作と一致します。 	

名前	説明	サポートされている属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
				<p>ファンクションキーによってESC [11~やESC [12~などのシーケンスを生成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • SCO : ファンクションキー F1 ~ F12 は、ESC [M ~ ESC [X. を生成します。ファンクションキーとシフトキーは、ESC [Y ~ ESC [j を生成します。コントロールキーとファンクションキーは、ESC [k ~ ESC [v を生成します。シフト、コントロール、およびファンクションキーは、ESC [w ~ ESC [{ を生成します。 	

名前	説明	サポートされている属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
[BIOS POST 後のリダイレクション (Redirection After BIOS POST)]	BIOS POST が完了し、OS ブートローダに制御が渡された後に、BIOS コンソールリダイレクションがアクティブであるかどうかを設定します。	4.2(1)、5.0(1)、5.0(2)	C240 M6、C220 M6、C225 M6、C245 M6、B200 M6、X210C M6	常に有効、ブートローダー <ul style="list-style-type: none"> 常に有効：OS のブートおよび実行時に BIOS レガシー コンソールリダイレクションがアクティブになります。 [Bootloader]：OS ブートローダに制御が渡される前に BIOS レガシー コンソールリダイレクションがディセーブルになります。 	
[ターミナルタイプ (Terminal Type)]	コンソールリダイレクションに使用される文字フォーマットのタイプ。	4.2(1)、5.0(1)、5.0(2)	C240 M6、C220 M6、C225 M6、C245 M6、B200 M6、X210C M6	PC-ANSI、VT100、VT100-PLUS、VT-UTF8	この設定は、リモートターミナルアプリケーション上の設定と一致している必要があります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。